

平成 28 年産 紀南の梅産地情報

2016/01/21

1. 今年産の梅の開花は、早いところでチラホラ開き始めているが、主力南高の開花始めは2月上旬頃、満開期は平年並の2月中旬からと予想している。



紀州田辺梅林は、2月6日（土）から開園する。

(平地標準調査地 田辺市中三栖)

品種 \ 年	平年 (H18~27)	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
小梅	開花始め	2/6~8	2/2~3	2/1~2	2/15~16
	満開期	2/14~16	2/7~8	2/10~11	2/21~22
	開花終期	2/25~27	2/26~27	2/27~3/1	3/2~3
	開花期間	22 日	26 日	29 日	17 日
古城	開花始め	2/14~15	2/7~8	2/11~12	2/21~22
	満開期	2/22~23	2/17~18	2/22~23	2/28~3/1
	開花終期	3/4~5	3/9~10	3/5~6	3/9~10
	開花期間	21 日	32 日	24 日	18 日
南高	開花始め	2/6~8	2/2~3	2/3~4	2/15~16
	満開期	2/14~16	2/6~7	2/11~12	2/20~21
	開花終期	2/25~27	2/26~27	2/27~28	3/2~3
	開花期間	22 日	26 日	26 日	17 日
作柄		早場平年並み 遅場着果過多 豊作	低温生育遅れ 5月以降回復 豊作	開花期間短い 5月生育前進 やや不作	

2. 1月18日の着蕾調査によると、1年枝100節当たりの平均着蕾数は、南高・古城では前年に比べやや少なく、平年並みであった。小梅では前年・平年よりやや少なかった。

但し、園地・品種によっては、樹体の弱りや枯れ枝の発生が見られるため、現在、土づくり等による樹勢回復や枯れ枝の除去を啓発している。

基準園の着蕾数（1年枝100節当たりの平均着蕾数）

品種 \ 年	平成 28 年	平成 27 年	平年	前年比	平年比
小梅	76.5	90.4	93.4	85%	82%
古城	87.0	99.2	90.8	88%	96%
南高	55.5	62.0	59.4	89%	93%

3. 今年産の作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。